

【教育目標】 高め合い 未来に向かう 潮見っ子

【重点教育目標】

聞いて話してみとめ合い 「みんなで学ぼう！」

しっかり行う

(1) やるべきことを しっかり行う学校

－「生徒指導の充実と児童理解」－

- 学校生活のきまりの定着
- いじめ・不登校への適切な対応
- Hyper-QUIによる児童理解

(2) みんなが 心地よい学校

－「環境整備・ICT活用」－

- 落ち着いた環境での学び
- 学年の壁を越えた活動の推進
- ICT機器の効果的な活用

(3) 社会に開かれ 地域と共に歩む学校

－「家庭・地域との連携」－

- 地域を題材とした総合的な学習
- 学校運営協議会（CS）
- 地域の教育資源や人材活用

おおきな心

(1) おおきな心を 育てる学校

－「道徳教育の充実」－

- 全教育活動による道徳教育
- 道徳科の特質を生かした授業
- 児童理解を深める教育相談

(2) おおきな心を 実践する学校

－「道徳実践の場」－

- 子どものよさを見取り、励ます
- 道徳・特活・総合の関連
- 自然から学び、深める教育

(3) おおきな心で 活躍する学校

－「共生社会の形成」－

- 適切な指導・必要な支援
- 特別支援教育の充実
- 共生社会の基礎づくり

みんなで学ぶ

(1) 子どもの可能性を 引き出す学校

－「個別最適な学び・協働的な学び」－

- 個に応じた学習活動や課題
- 実習・実験や体験活動
- 協働しながらの学び合い

(2) 学びを深めることの できる学校

－「主体的な学びを支援する授業づくり」－

- 主体的な学びの支援
- ICTや先端技術の活用
- 専門性を生かした授業

(3) 研修成果を実践に 生かす学校

－「理論と実践の融合」－

- 指導スキル向上型の研修
- 若手教員育成のシステム化
- 研修会の複線化

【校内研修】

<研修テーマ>

授業スキルの向上を目指して
～主体的・対話的で深い学びと
なる授業の追究～

授業スキル向上研修

全教職員ひとりひとりが個人追究テーマを
設定し、日々改善・解決を目指していく

【道徳教育の重点】

- 互いを認め合い信頼関係をはぐくむ心
- 自分の役割を自覚し集団での学びを楽しむ心

【重点内容項目】

- B (10) 友情、信頼
 - C (16) よりよい学校生活、集団生活の充実
- ※低学年：B(9)、C(14)/中学年：B(9)、C(15)

【校内組織】

教務部 生活部 保体部
文連部 研修部 事務部
教育課程検討委員会
学校評価委員会
校内特別支援委員会
学校保健委員会
潮小教育推進チーム
学力向上対策チーム